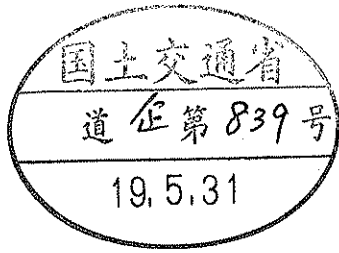


南箕輪村  
唐木 直



建第140号

平成19年5月8日

国土交通省 道路局長 様

南箕輪村長 唐木一直

(公印略)

中期的な計画の作成にあたっての意見書について (提出)

標記のことについて、別紙意見書を提出します。

## 中期的な計画の作成にあたっての意見書

道路特定財源の見直しに関する具体策が閣議決定されましたが、本格的なモータリゼーションに対応した道路整備が始まって半世紀が過ぎ、厳しい経済情勢下においては、当然ながら投資効果を発揮するための中期的計画を策定することにより、真に必要な道路整備は引き続き早期に整備すべきものと考えます。

なぜならば、都市圏と地方の道路の整備状況を比較すれば一目瞭然であります。明らかな格差が生じていることが起因して、地方の経済事情は都市圏に比べ依然として厳しい状況にあります。したがって、地方の活性化を図るためには必要な道路整備は欠かせないものとなっています。また、都市圏と地方では道路整備における考え方が異なることから、ここでは地方の道路整備並びに管理等について意見を具申したいと思えます。まずもって、地域の活性化を図るためにも観光地へのアクセスの向上と地域住民の安全が確保された道路整備が必要であります。そのためには、アクセス機能はバイパスを設けることにより、生活道路と分離させることが不可欠と考えます。また、山間部の道路は生活道路としても重要な路線でありながら、幅員狭小、急屈折箇所が大半にわたり、その上、落石危険箇所も連続しており未改修部分が数多く残されている中で、地震等による災害に対応するためにもバイパス・緊急輸送道路などの重点的な整備を望むものです。現在、全国で計画されている高規格道路整備路線を再度精査するとともに、都市圏との格差是正に配慮しつつ、国土の均衡ある発展を図るための道路整備予算の充実強化を図ることができ得る中期的な計画を作成されたい。

長野県上伊那郡南箕輪村  
村長 唐木 一直

